

自動運転システムLevel4高度化

低速走行をメインターゲットとした 安全かつ長期運用可能なLevel4自動運転システム

● (株)ティアフォー 竹内慎吾、磯庸介、飯田祐希、安藤大和、平川真之介、渡邊涼

概要

自動運転車によるサービス実用化のため、安全かつ長期運用可能な自動運転システムが求められている。本研究では、長期運用耐性や快適性の向上開発、自己診断・フェールセーフ機能開発等を行い、“低速走行”での旅客サービスの実現を目指した、安全かつ長期運用可能な自動運転システムを実現した。また、オペレータUI改善やデータ管理システム開発等、サービス化に向けた機能開発も行い、運用の容易化や、ログデータの収集分析を容易化した。モリコロパークでの実証実験では20日間の長期運行を行い、長期走行における車両・システムの耐用性評価や、オペレータへのアンケート収集によるオペレータUI評価を行った。

特長

- 車両の長期耐用性開発により、モリコロパークでの実証実験では全運行予定時間330hに対し実運行時間300.5hの運行実績を達成
- 自己診断・フェールセーフ機能
- 高信頼なプラットフォームへの移行
- オペレータ向けUI改善による運用容易化
- 複数台のデータ管理システム:各種パラメータの管理機能、複数種/複数台車両へのデプロイ機能、ログデータ自動収集機能
- 車内外向けインタラクション機能(車内外ディスプレイ表示、スピーカ・インジケータ通知機能)



小型ワンマイルモビリティMilee(マイリー)



自動運転システムAutowareの動作状況

- お問い合わせ先 (株)ティアフォー 事業本部 竹内慎吾 磯庸介
e-mail: shingo.takeuchi@tier4.jp yosuke.iso@tier4.jp 電話番号:03-4520-2315